

学校における教育活動の再開について

岡山県立岡山城東高等学校長

日頃より本校の教育活動に対し、ご理解ご協力を頂きありがとうございます。

現在県下の県立学校では新型コロナウイルス対策として、県教育委員会の指導の下、臨時休校を続けております。この度、県教育委員会では、県内や隣接県の緊急事態宣言の解除や新規感染者数の減少が見られることから、県立学校の教育活動を6月1日から再開することが決定されました。これを受けて、本校でも以下のような対応を行ない、学校を再開いたします。

なお、新型コロナ感染状況は日々変化しているため、今後の状況によっては対応を見直す場合があります。

記

1 授業時間帯の設定および授業日数の確保等

- (1) 6月の第1週(6/1(月)～6/5(金))は、始業時刻を遅らせ、9:20 始業とする。ショートホームルームで健康観察を行った後、短縮の40分授業を時間割通りに行う。
- (2) 6月の第2週以降については、通学の状況等を把握した上で判断する。
- (3) 県教育委員会の指示により、7月20日(月)から8月7日(金)、及び8月17日(月)から8月31日(月)を授業日とする。このことに伴う行事や時程の変更等については、随時、生徒を通じて連絡する。

2 感染リスクを下げるための環境の確保等

- (1) 毎朝の健康観察の実施
 - ・毎朝自宅での検温や風邪症状の確認を行うとともに、発熱等の風邪症状が見られる場合は登校を控え、自宅で様子を見ること。
 - ・自宅での検温を忘れた場合は、教室に入る前に必ずコモンホール等の所定の場所で検温を行うこと。
- (2) マスクの着用
 - ・通常マスクを着用すること。
 - ・身体に過度な負担が想定される運動をする場合には、熱中症等事故防止の観点を踏まえ、状況に応じてマスクをしないで活動することとするが、距離を保ち、3つの密を徹底的に避けるなど感染症対策に万全を期す。
- (3) 教室の換気
 - ・授業中は、エアコン使用時でも可能な限り常時2方向の窓を同時に開けて換気を行う。
 - ・休憩時間等は、そのつど全ての窓を開け、換気を行う。
- (4) 手洗い、消毒の実施
 - ・外から教室に入る時やトイレの後食事の前後などに、流水と石けんで丁寧に手洗いをする。
 - ・多くの生徒が手を触れる場所(ドアノブ、手すり、スイッチなど)は1日1回以上消毒液を使用して清掃を行う。

3 その他

- (1) 部活動は、教育委員会からの指示に従いながら、可能な範囲で行う。部活動に伴う最終下校時刻は18:00とする。
- (2) 食堂は、換気の徹底と座席間隔を開ける等の対応を行いながら、通常通り営業する。